

平成20年12月25日

「平成19年度わたしがつくれたマイバッグ環境大臣賞」の応募作品の展示、環境省との協働による普及啓発活動の実施状況等報告書

実施団体	団体名	生活協同組合コープ自然派えひめ		
	所在地	愛媛県松山市東方町甲 1272-1		
	担当(所属、氏名)	専務理事 丹 直文		
	連絡先(電話)	089-963-8300	連絡先(FAX)	089-963-5233
	連絡先(Eメール)	09tan@shizenha.co.jp		

応募作品の展示	展示期間	2008年10月26日
	展示場所	コープ自然派えひめ 駐車場
	展示方法	台車(籠車)の側面に吊り下げた

- * 例年雑貨や衣料品のフリーマーケットが出店されますが、今回は『四国青年NGO HOPE』（主に四国の大学生が中心のNGO）の提案で、衣類の地産地消を実践しました。
- * 組合員へ「衣類を燃やすと、その2倍の重量の二酸化炭素が発生します。たんすに眠っている衣類をゴミとして出さないように、誰かに使ってもらいましょう！」お知らせして不要な衣類の回収をしました。(約300着)
- * 今回の展示用のマイバックを台車に吊り下げていましたが、衣類に目を奪われて目立ちませんでした。



協働による普及啓発活動の実施	実施日時	2008年10月26日
	展示場所	コープ自然派えひめ 事務局駐車場 テント内
	イベント名称	自然は～とフェスタ
	参加者	主に生協組合員約300名

報告年月日：平成2008年12月25日

「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)の活動結果報告書

「容器包装廃棄物排出抑制推進員」(3R推進マイスター)に講演やその他啓発活動等の出務を依頼し、次の通り終了しましたので報告します。

出務依頼した事業名		生活協同組合コープ自然派えひめ		
対象事業の開催日時		2008年10月26日		
対象事業の開催場所		愛媛県松山市東方町1272-1		
主催者、共催者等		生活協同組合コープ自然派えひめ		
出務した3R推進マイスターの氏名		戒田節子		
活動内容	1. 講演	タイトル	「今、わたしたちにできること」	
		講演場所	コープ自然派えひめ事務所及び駐車場	
		講演時間	12:00~13:00	
		参加者数	約200名	
	2. その他の啓発活動	内容	エコバック展示・衣類交換・マイ箸作り・エコ生活工夫展・環境募金・無添加食品や有機野菜の販売	
		実施場所	コープ自然派えひめ事務所及び駐車場	
		実施時間	10月26日(日)11時~14時(180分間)	
		参加者数	約300名	
3R推進マイスターの活動状況等		<p>・第7回目の『は~とフェスタ』は、毎年取組んできましたごみ減量のエコフェスタに取組むことが出来ました。(マイバック・マイ皿・マイコップ等々)</p> <p>・模擬店は例年とほぼ同じ16の生産者が出店。</p> <p>・組合員活動のブースでは、「孟宗竹を使ったマイ箸作り」親子が熱心に工作していました。</p> <p>・「衣類の地産地消」のブースでは、生協で組合員から不要になった300点余の衣服を回収し“無料で持ち帰り、また持ち込み交換”が大学生10人のボランティアで大繁盛。</p> <p>・戒田節子(南海放送アナウンサー)講師によるやさしいエコクイズと地球温暖化防止推進ソング「地球にEcoしょ!」の音楽と共にエコ体操をした。</p> <p>・組合員活動の環境チームから「フェスタの回数を重ねる毎にごみが減ってきました。」と励ましの感想を貰った。</p>		
報告者	責任者	所属	理事	
		補職・氏名	理事長・白戸 暉男	
	担当者 (連絡先)	所属	総務	
		補職・氏名	専務理事・丹 直文	
		電話	089-963-8300	
		FAX	089 963-5233	
Eメール	09tan@shizenha.co.jp			



熱心にマイはし作り



小雨で戒田さんのお話と音楽が少し淋しいようですが「地球にE c oしよ！」が流れていました。

子ども達に簡単なエコクイズを出しています



「服の地産地消」の大学生ボランティアは大童



食器貸し出し1式100円！
洗って返せば100円を返金。子ども達もお手伝いしてくれました。